

# モニタリング結果報告書

施設 辻堂海浜公園・湘南汐見台公園

指定管理者 公益財団法人神奈川県公園協会・株式会社オーチューグループ

施設所管課 藤沢土木事務所

(平成 23 年度 下半期)

## 管理運営状況総括

### 1 今期の指定管理者の管理運営状況（2～10の結果を踏まえ、判定してください）

A

#### <判定理由>

公園祭りなど、開園 40 周年記念イベント等を中心とした取り組みを積極的に実施し、テレビ、新聞等、様々な媒体を活用して広報活動などにも積極的に取り組んでおり、全体として、施設の魅力向上と利用促進が図れている。

また、経費の節減等により、良好な収支状況にあり、利用者満足度調査結果や事故の対応状況も特に問題がないことからA判定とした。

A：提案を上回る取り組みを実施し、極めて良好な管理運営状況である。

B：提案どおりに取り組みを実施し、良好な管理運営状況である。

C：提案どおりに取り組みを実施したが、管理運営状況については、一部工夫が必要な面がある。

D：提案どおりに取り組みを実施していない。また、提案どおりに取り組みを実施したが、管理運営状況については、抜本的な改善が必要である。

### 2 月例報告書によるモニタリングの概況

報告月	受理日	確認通知日	確認方法			指導等の有無	備考（指導事項等）
			月報確認	現場確認	電話確認		
10	11.10	11.30	○	○	○	無	特になし
11	12.12	12.27	○	○	○	無	特になし
12	1.10	1.27	○	○	○	無	特になし
1	2.10	2.29	○	○	○	無	特になし
2	3.12	3.30	○	○	○	無	特になし
3	4.10	5.1	○	○	○	無	特になし

### 3 指定管理者が提案した取り組み等の実施状況

（指定管理者の選定に際して、サービスの向上や利用促進の観点から提案された各取り組み等について、提案内容の要旨とそれに対応する形で実績又は今後の見込みを記載する。）

#### <提案内容の概要>

(辻堂海浜公園)

当公園は開園して 40 周年の記念年にあたることから、公園まつりなど各種のイベントを企画して利用促進を図る。主な内容は次のとおりです。

1 秋の公園まつり

(後援：藤沢市、藤沢商工会議所、藤沢市観光協会)

2 秋のユニバーサルカヌー体験会

(共催：神奈川デザイン機構・湘南工科大学)

3 運動教室

(協力：(財) 体力づくり指導協会)

4 こども駅

(湘南汐見台公園)

・地域と一緒に公園に植物を植え、みどりや公園への関心を醸成。

1 秋の花いっぱい計画

(協力：地域住民)

・高齢者を対象に誰にでもできるやさしい運動を習慣づける運動教室

1 湘南汐見台公園親子サッカー教室

(協力：湘南ベルマーレ SC)

<実施状況>

10月02日 ～10月30日	秋のユニバーサルカヌー教室の実施（6回）	参加人数	1,299人
10月02日 ～3月11日	楽しいクラフトの実施（20回）	参加人数	333人
10月29日 ～10月30日	第14回辻堂海浜公園秋の公園祭り	参加人数	21,000人
11月26日	第2回海空フェスティバル in かいひん SUNDY	参加人数	4,500人
11月30日	秋の花いっぱい計画	参加人数	100人
12月4日	湘南汐見台公園親子サッカー教室	参加人数	27人
12月11日	辻堂海浜へ ～Run for Peasein かいひん	参加人数	1,500人
2月19日	辻堂海浜公園 子ども駅伝大会	参加人数	800人
3月17日 ～3月26日	春の子ども塾（5回）	参加人数	2,528人

4 収支状況（単位：千円）注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しません。

	収 入 額				支出額	収支差額
	収入合計	指定管理料	利用料金	その他収入		
年間予算額 今期 (前期)	307,815 (304,750)	△3,985 (△6,000)	89,800 (88,750)	222,000 (222,000)	307,815 (304,750)	0 (0)
下半期予算額	75,100	0	9,100	66,000	124,086	△48,986
10月	13,760	0	2,158	11,601	17,526	△3,766
11月	13,092	0	2,039	11,053	16,250	△3,157
12月	10,500	0	1,084	9,416	24,514	△14,014
1月	10,699	0	1,390	9,309	15,056	△4,356
2月	9,827	0	1,170	8,657	15,902	△6,074
3月	10,010	0	1,787	8,223	22,950	△12,939
今年度 半期計	67,891	0	9,630	58,261	112,200	△44,308
前年度 同期計	65,918	0	9,960	55,958	117,938	△52,020

1 指定管理者の収入を記載する（県の収入である「使用料」は含まない）。

2 「その他収入」は、都市公園の駐車場収入、雑収入、寄付金収入など指定管理料と利用料金以外のすべての収入を記載する。

収支状況に関する意見等

①年間予算額における収支差額が0でない場合は、その理由を記載する。

②今年度半期計欄の収支差額が、収入合計又は支出額のうち低い方の額の1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し詳細に記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。また、収支差額に1割以上プラスが生じた主な理由が、人件費の削減である場合は、年度協定における人員配置計画と比較し、合理性が認められるか否かを記載する。

③今年度半期計における収入額又は支出額が前年度対比30%以上プラス又は、マイナスとなっている場合は、理由を分析し、詳細に記載する。

<意見等>

① 該当なし

② 下半期は施設補修を重点的に行い支出増となったが、その一方で気候不安定な期間がありサーファー等の駐車利用の減少により駐車場収入が減少したため。

③ 該当なし

<参考>

本施設について県が支出した（する）修繕費等

30万円以上の修繕費等については、県が支出することと基本協定で定めている。施設の状況をよりの確に把握するため、県が支出した修繕費等についても参考に記載している。

- 1 県が支出した施設の修繕費等の金額及び工事内容を記載する。
- 2 「金額」欄は、半期ごとの総額を記載し、「工事箇所・内容」欄には、主な工事とその金額をカッコ書きで記載する。

	金額	工事箇所・内容
上半期	11,235千円	トイレ等設備改修(9,347千円)、竹ず柵改修(1,888千円)
下半期	7,439千円	舗装改修(1,491千円)、竹ず柵改修(1,470千円)、芝生補修(1,496千円)、階段・手摺設置(2,982千円)
総額	18,674千円	

(今期に行った資本的な収入及び支出等の状況)

⇒該当なし

	内容	金額(千円)
収入の状況		
支出の状況		
積立等の状況		(期首)
		(期末)

収入の状況：定期預金の取り崩し、借入れによる収入があった場合等は、その旨を必ず記載する。  
支出の状況：車両の購入、施設の増改築、また定期預金の積み立てを支出に含めた場合等は、その内容を必ず記載する。

積立等の状況：積立・借入れ等がある場合は、その内容（施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等）、当該期首及び期末の金額を必ず記載する。

## 5 利用状況

	利用者数	前年同月利用者数	前年対比増減率
10月	148,402人	149,483人	△0.7%
11月	130,153人	131,455人	△1.0%
12月	86,522人	119,146人	△27.4%
1月	95,734人	111,167人	△13.9%
2月	95,801人	86,779人	10.4%
3月	111,310人	87,195人	27.7%

	目標利用者数	利用者数	前年同月利用者数	目標対比増減率	前年対比増減率
今年度上半期	—	1,014,997人	1,121,064人	—	△9.5%
今年度下半期	—	667,992人	685,225人	—	△2.5%

### 利用状況に関する意見等

- ①今年度上(下)半期計の前年対比増減率が、1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由及び対応策を分析し記載する。(特に、理由の記載にあたっては、各月の状況を分析し、わかりやすく具体的に記載する。)
- ②目標利用者数を下回った場合は、その理由を記載する。  
なお、目標利用者数を定めていない場合は、未記入もやむを得ないが、次回以降は記入する。

<意見等>  
該当なし

## 6 苦情・要望等の状況

受付件数(うち施設所管課受付分)

上半期報告	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	メール	アンケート	
合計	5(0)	7(0)	(0)	2(0)	2(0)	16(0)

## 7 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

（類似の苦情や要望が多く寄せられたもの、苦情や要望をもとに対応した取組みが利用者に評価されたもの、苦情や要望のうち対応したいと考えるが、諸般の事情により対応できないものなど、特に注意すべき場合に記載する。）

分野	概要	対応状況
施設・設備	・松林の松が高くなり、津波が発生しても見えない。伐採してもらいたい。	砂防機能、緑の保全の観点から伐採することは難しい。
	・女子トイレのスペースが狭く、ドア開閉時に便器にあたる。改修してもらいたい。	県に伝える。
	・	
職員対応	・	
	・	
	・	
事業内容	・	
	・	
	・	
その他	・	
	・	

## 8 事故や不祥事等の発生状況

（利用者や職員が死傷した場合、業務の実施において法令違反等による指導や処分を受けた場合及び個人情報や公金の管理等において不適切な取扱い等があった場合は、その概要と対応状況を記載する。なお、利用者の死亡事故や個人情報の流出等、重大な事故や不祥事が発生した場合は、県庁改革課に任意の様式により速やかに報告書を提出する。）

⇒該当なし

発生日	事故の概要	指定管理者の対応状況	原因・問題点 (指定管理者の課題を含む)
月 日			
月 日			
月 日			

9 随時モニタリングの実施状況

〔 事故や不祥事の発生等に伴い、施設所管課が随時モニタリングを実施した場合は、調査内容や結果を記載する。 〕

⇒該当なし

実施日 (事故発生日)	対応者等	経緯・調査内容	調査結果(指定管理者の課題の有無等を含む)
月 日 (月 日)			
月 日 (月 日)			

10 下半期の所見等

〔 2～9の各項目の状況等を踏まえ、指定管理業務をより効果的・効率的に推進する観点から、反省点や改善策等を記載する。 〕

指定管理者	<p>秋の公園まつりなど開園40周年記念行事を中心としたイベントの取り組みを通じて利用促進を図ると共に、屋外トイレ照明をセンサー方式に切替えるなど、節電対策に継続して取り組んだ。</p> <p>また、防災意識向上等を目的とした職員による防災訓練の実施や、植物管理などを通じて、管理の水準を保ち、経費の節減を図った。また、地域との連携をこれまで以上に充実・強化し、公園の魅力アップを図るとともに、園内パトロールや施設点検を通じて遊具等の安全確保を図った。その結果、事故や利用者からの苦情も少なく、無事に管理運営が出来た。</p>
施設所管課	<p>継続して節電等が求められた今期において、テレビやラジオ、新聞等の各種媒体を活用して、本公園の魅力を県民に幅広く提供する広報活動の取り組みに力を入れていることに加え、大道芸やみんなで踊るフォークダンスなど、見るだけでなく参加も出来るプログラムを用意するなどして、第14回秋の公園祭りを盛大に開催し、公園の魅力向上を図っている。また、健康増進を目的としたこども駅伝大会や、子供やお年寄りが交通ルール・安全な乗り方などを実体験で学ぶ春のこども塾など、多彩な催しを通じて利用促進を図っている。東日本大震災の影響により利用者数の減少が懸念されたが、利用者数の昨年同期対比では同程度であり、職員の努力による成果がデータにも現れている。</p> <p>また、樹木剪定や芝生の草むしりなど、職員によるきめ細かな対応を通じて利用者に快適な緑地空間を提供しており、管理水準を保ちながら、経費の節減にも努めている。</p> <p>安全対策の点からも、遊具等、適切に点検等を実施しており、大きな事故もなく無事に管理・運営出来たことは、指定管理者の努力の成果であり、評価するところは大きいと考えている。今後も、地域と緊密に連携し公園の魅力アップを図ると共に、利用促進を図ってもらいたい。</p>